

のこさい 議会だより

No.190
第2回臨時会
12月定例会

令和2年1月31日
発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。



- 2 新年のご挨拶
- 3 第2回臨時会を開催
- 4 12月定例会を開催
- 6 そこの聞きたい!!一般質問
- 11 視察の成果を市政に生かします
- 12 議会報告会を開催しました
- 14 令和元年湖西市議会の活動報告



● 11月29日 / 新高生と議会活性化推進特別委員会との意見交換会
※詳細は次号にてお伝えいたします。

新年のご挨拶を

申し上げます

皆さまには希望に満ちた初春を迎えられましたことをお喜び申し上げます。

さて、近年は少子高齢化と人口減少による社会構造の変化の中で、市民の皆さまと一緒に地域の将来を真剣に考え、選択することが一層求められる時代となっております。

そのために、議会は、市政が適正に運営されているかを鋭く監視することはもちろん、一般質問、質疑、討論を通して、議案に対し、意図するところをより深く掘り下げ、理解し、市民の皆さまにお知らせしなければなりません。また、幅広い世代の皆さま方から意見を聞く広聴活動も重要であります。

議会だより、高校生や各種団体との意見交換会、議会報告会などにより、市民の皆さまをはじめ各方面の方々との対話を大切に身近な関係となれるよう、更なる開かれた議会を目指していきます。

どうか本年もご指導とご鞭撻をお願い申し上げますとともに、迎えました新年が皆さまにとって素晴らしい年でありますようお願い申し上げます、ご挨拶いたします。

湖西市議会



幼小中学校へのエアコン整備 契約締結に係る議案を可決

◆ 臨時会の概要

〔11月8日〕
第2回臨時会が招集され、市長提出による
契約締結に関する議案2件を全員賛成に
より可決しました。

議案第82号～第83号

幼小中学校空調設備整
備工事（鷺津・新居中
学校区）の契約締結

今回の工事請負契約は、鷺津・新居中学校区内の幼稚園及び小学校普通教室にエアコンを整備するもので、一般競争入札により鷺津中学校区が2億5千3百万円、新居中学校区が2億3千430万円で落札された。工事の完成予定は令和2年3月19日である。

※令和元年度末には、市内幼稚園・小・中学校のエアコン設置が完了（岡崎幼稚園はこども園化に合わせて令和2年度中に完了）となるが、議決案件となる工事金額により、今回2議案のみが上程となった。

◆ 本会議での質疑 ◆

問 契約締結の時期が遅くなった経緯は。

答 工期が厳しいため、当初は設計施工一括方式により平成31年2月に第1回目の入札を執行したが、予定価格超過のため不調となった。第2回目の入札は、同時期に他市町でもエアコン設置工事が進められていたことや、当市では専門業者が少ないことから、この規模の工事に対する入札に参加する業者が無く不調に終わった。第3回目には、工事内容を8地区に分割し、入札を行ったところ、比較的規模の小さい白須賀・

新所・知波田幼稚園は地元業者が落札をした。その後、設計と工事を分け、第4回目は設計、第5回目は工事の入札を行い、落札となった。

問 工事期間中、授業などに影響はないか。

答 休日や冬休み期間中だけでなく、平日にも工事を行う必要があるため、学校側に一時的に使用する教室を変更していただくなどの協力をお願いしている。

◆ 議案一覧 ◆

議案番号	内容
82	平成30年度湖西市立幼稚園・小学校空調設備整備工事（鷺津中学校区）の契約締結について
83	平成30年度湖西市立幼稚園・小学校空調設備整備工事（新居中学校区）の契約締結について

審議結果については、全議案を原案可決した。



▲9月に整備された白須賀幼稚園のエアコン

湖西市交通遺児等福祉事業基金条 例の一部を改正する条例制定など

20議案を可決

議案第93号

湖西市交通遺児等福祉
事業基金条例の一部を
改正する条例を制定

「湖西市交通遺児等福祉事業基金条例の一部を改正する条例」を
全員賛成により可決した。

この条例は、交通遺児などの福祉の向上のため活用している湖西市交通遺児等福祉事業基金を、交通事故の防止対策にも活用できるようにするものであった。

◆本会議での質疑◆

問

交通事故の防止対策とは、
具体的にどのような対策か。

答

のぼり旗や看板などの作成、
カーブミラー、防護柵、路面
標示など交通安全施設の整備
を考えている。交通遺児等福
祉手当を確保したうえで活用
していく。

議案第99号

一般会計補正予算（第
4号）を可決

令和元年度一般会計補正予算（第
4号）を賛成多数により可決した。

今回の補正により、予算額は
1億9,901万3千円増額され、
総額216億1,687万6千円
となった。

◆定例会の概要

〔11月22日〕12月定例会が招集され、開会后、
会期を12月18日までの27日間と決め、市長提
出20議案について説明を受けた。
〔12月2日〕5人の議員が一般質問を行った。
〔12月3日、4日〕各日4人の議員が一般質問
を行った。

〔12月11日〕議案に対する質疑を行い、条例の
一部改正・補正予算など18議案を原案のとおり
可決し、条例の制定2議案を総務経済委員
会及び建設環境委員会に付託した。
〔12月18日〕付託されていた2議案の委員長
報告を行い、原案のとおり可決し、12月定例
会を終了した。

補正（第4号）の主な内容

〔歳出〕

●観光費 122万7千円

湖西連峰ハイキングマップの
増刷に係る印刷製本費及び外国
人観光客などに対応するための
翻訳機購入に係る備品購入費を
計上。

◆本会議での質疑◆

問

翻訳機はどの施設に設置予
定か。また、職員はどのよ
うな対応を行うのか。

◆議案一覧◆

案号 議番	内容
84	湖西市霊きゆう自動車使用条例を 廃止する条例制定について
85	湖西市会計年度任用職員の給与等に関 する条例制定について
86	湖西市公共下水道事業区域外流入 分担金条例制定について
87	地方公務員法及び地方自治法の部 を改正する法律の施行に伴う関係条 例の整備に関する条例制定について
88	地方自治法等の一部を改正する法律 の施行に伴う関係条例の整理に関す る条例制定について
89	湖西市職員の給与に関する条例の一 部を改正する条例制定について
90	湖西市特別職の職員で常勤の者の給 料等に関する条例の一部を改正する 条例制定について

答

市内宿泊施設や観光・文化施設、公共施設の窓口など、外国人への対応機会が多い場所への優先的な設置を予定している。職員は事業者への運用方法の説明やアンケートの分析、職員自らが外国人対応できるよう説明会などの開催を検討している。

問

市内観光施設を訪れる外国人観光客の動向は。

答

令和元年9月末までの宿泊者数は1万1,821人であり、平成30年度に比べ6,190人増加した。東京から京都・大阪を結ぶツアーコースの中で、市内に宿泊する傾向が定着化してきていることが要因と考えられる。市内観光施設への外国人来場者数は、年々増加傾向にあると思われる。

賛否が分かれた議案一覧表



議案番号・議案名	結果	柴田一雄	加藤治司	滝本幸夫	三上元	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	馬場衛	中村博行	神谷里枝	二橋益良
議案第85号 湖西市会計年度任用職員の給与等に関する条例制定について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第89号 湖西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第90号 湖西市特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○
議案第91号 湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	○	○
議案第99号 令和元年度湖西市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第100号 令和元年度湖西市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第101号 令和元年度湖西市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第102号 令和元年度湖西市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第103号 令和元年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(加藤弘己)は採決に加わらない。

審議結果については、全議案を原案可決した。賛否が分かれた議案については上記を参照。

103	102	101	100	99	98	97	96	95	94	93	92	91
令和元年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)	令和元年度湖西市水道事業会計補正予算(第1号)	令和元年度湖西市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	令和元年度湖西市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	令和元年度湖西市一般会計補正予算(第4号)	市道の路線の変更について	市道の路線の廃止について	市道の路線の認定について	市有地の処分について	湖西市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市交通遺児等福祉事業基金条例の一部を改正する条例制定について	湖西市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について

そこが聞きたい!!

一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今12月定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。

湖西市議会公式サイト

ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html>



湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

「ものづくりのまち湖西」として、他市に誇れる施策に取り組んでは

▶▶▶ 大学や地元企業との連携を拡大し、様々な機会を通じて学習できるようにしていく

● 行財政改革により「住みたいまち」「住み続けたいまち」へ



神谷 里枝

問 「ものづくりのまち湖西」として、AIを活用したタブレット教材を取り入れた授業など、他市に誇れる施策に取り組んではどうか。

答 小学校教員を対象にプログラミング教育の研修を行っているほか、他市に誇れる施策として湖西少年少女発明クラブの活動があり、地元企業の協力、指導員の熱心な指導に支えられて活動している。今後も大学や地元企業との連携を拡大し、様々な機会を通じて学習できるようにしていく。

問 市の不要・遊休資産利用についての計画は。

答 平成26～30年度の5年間で約2億7千万円、令和元年度は約1億5,700万円の不要・遊休資産の処分を行った。今後も公共用として利活用の予定のない資産は積極的に売却を行うなど、財源の確保に努める。



▲湖西少年少女発明クラブ活動の様子



楠 浩幸

内部統制に関する方針の策定について、市の対応は

▶▶▶ 次年度から義務化される県及び政令市の状況を見ながら、検討していく

● 次期湖西市総合計画の策定と運用について

問 県や政令市では内部統制に関する方針の策定が求められているが、市の対応は。

答 本市におけるリスク対策として、会計処理を行う際、各課での確認作業や会計課によるチェックのほか、監査委員による監査を通じて財務事務の適正な執行に努めている。次年度から義務化される県及び政令市の状況を見ながら、内部統制の整備について検討していく。

問 次期総合計画と、第2期総合戦略、定住自立圏共生ビジョンとの整合性をどう図るのか。

答 次期総合計画と第2期総合戦略では、人口減少対策についてが重要なテーマとなることから、計画期間が異なり別々に策定しているこの2つの計画を統合させ、数値目標などを掲げて人口減少対策に関する柱とする。また、定住自立圏共生ビジョンについては、次期総合計画に合わせ合理的に再編し更新する。





佐原 佳美

障害児保育、教育などを一貫して行える部署を創設する考えは

▶▶▶ 令和3年度を目標に、子ども・子育てに関するワンストップ窓口の創設について協議を進めている

● 発達に障害を持つと思われる子どもへの支援システムについて

問 機構改革を行い、障害児保育、教育などを一貫して行える部署の創設やシステムを構築する考えは。

答 令和3年度を目標に、子ども・子育てに関するワンストップ窓口の創設について協議を進めている。相談者が安心して相談できるような切れ目のない対応について検討する。

● ヘルプマークの普及・啓発について

問 市内でのヘルプマーク・ヘルプカードの配布状況は。

答 平成30年2月から令和元年10月末までに、ヘルプマークは144件、ヘルプカードは65件配布した。



地震・津波と暴風・大雨による避難場所の指定に違いがあるのか

▶▶▶ 土砂災害、水害や高潮、津波などの災害種別ごとに指定されている

● 安全・安心なまちづくりについて(風水害対策・子どもの防犯対策)

問 地震・津波と暴風・大雨による避難場所の指定に違いがあるのか。そのことを市民は理解しているか。

答 土砂災害、水害や高潮、津波などの災害種別ごとに避難場所が指定されている。広報こさいやウェブサイト、ハザードマップなどで周知しているが、さらなる情報発信に努める。

問 「子ども110番の家」や「^{うち}いるかのお家」が実際に機能しているか整理してはどうか。

答 学校、自治会、警察が連携した運営組織の構成員が毎年入れ替わるため、現状を把握することは困難な状況である。「子ども110番の家」の再整備については、県警察本部の取り組みに委ね、各学校では近くの家や店舗に駆け込んだり、防犯ブザーを鳴らし近くにいる大人に助けを求めよう、引き続き指導する。



馬場 衛



土屋 和幸

道の駅の来場者数を増やすため、建物改修や駐車場の拡充を行っては

▶▶▶ 施設内の改良や駐車場内の配置計画の見直しを進めたい

● 湖西連峰ハイキングコース及び道の駅の整備について

問 道の駅の来場者数を増やすため、建物改修や駐車場の拡充を行ってはどうか。

答 建物改修や駐車場の拡充は法規制の調整や財源などの課題があり、早急な解決は難しいが、利用者の満足度の向上につながるよう、施設内の改良や駐車場内の配置計画の見直しを進めたい。

問 森林環境基金を利用したハイキングコースの整備は、どのようなことを計画しているか。

答 倒木の除去や案内看板の設置などが考えられるが、令和元年11月から基金を設置したところであり、どのような事業に活用するかは今後検討していく。湖西連峰ハイキングコース開発委員会の意見を聞きながら、整備が必要な箇所に基金を活用できるようにしたい。



▲道の駅潮見坂



加藤 治司

繰出金削減の努力を市民に掲示することが重要では

▶▶▶ 令和2年度に経営戦略を策定して、市民へ公表し計画を実行していきたい

● 下水道事業の経営改善による、繰出金削減について

問 繰出金削減の努力を市民に掲示することが重要では。

答 国開催の実務講習会に参加するなどし、令和2年度には経営戦略が策定できるよう現在準備をしている。策定後は、市民にわかりやすく公表するとともに計画を実行に移し、適正な事業運営に努めていきたい。

問 令和元年10月からの使用料改定による収入の増加はどの程度か。

答 令和元年度は約2千万円、令和2年度からは年間約6千万円の増収を見込んでいる。今後も定期的な使用料の見直しや、未接続世帯に対する接続の促進などによる収益の増加、適正な維持管理など業務改善による経費の削減を図り、繰出金の削減に努めていきたい。



白須賀の町おこしとして、白須賀海岸を整備する考えは

▶▶▶ 地域の方々と協力しながら、計画的に一步ずつ進めていくことが必要だと考える

● 東海道五十三次三十二番宿 白須賀宿の町おこしについて



滝本 幸夫

問 白須賀海岸に道の駅と連結した駐車場などを整備する考えは。

答 現在、市として駐車場及びトイレを設置しているが、更なる整備には採算性や管理の問題もあり、市単独で整備するのは負担が大きい。また、道の駅周辺の土地活用は法の規制もあり、難しい面もある。白須賀の素晴らしい資源の活用を地域の方々と協力しながら、計画的に一步ずつ進めていくことが必要だと考える。

問 案内板や宿場時代の旅籠や商店看板の増設が必要では。

答 史跡説明板は6カ所、屋号看板は承諾済みの個人宅に13カ所設置している。看板未設置箇所にも、毎年「愛LOVEウォークin白須賀」の際は屋号掲示板を立てており、散策する方々に江戸時代の白須賀宿の面影を感じていただけるものとなっているため、今後は常設に向け白須賀宿歴史拠点施設運営協議会と一緒に交渉していきたい。



▲白須賀海岸



福永 桂子

女性活躍推進を図ることによる市のメリットは

▶▶▶ 市民の働きがい、生きがい、生活の満足度の向上、経済的な安定などにつながる

● 女性活躍推進法改正に伴う湖西市の対応について

問 女性活躍推進を図ることによる市のメリットは。

答 就業を希望する女性が公平に評価され、安全に働き続けられる職場を得ること、ワーク・ライフ・バランスの推進や男性の家庭生活への参画が図られることで、市民の働きがい、生きがい、生活の満足度の向上、経済的な安定などにつながる。

問 市内の「えるぼし認定」、「くるみん認定」企業名を大いにPRすべきでは。

答 「えるぼし」認定企業は浜名湖電装株式会社の1社、「くるみん」認定企業はFDK株式会社(プラチナくるみん)及び株式会社ユニバンスの2社であり、市も積極的にPRしていきたい。

えるぼし認定…女性の活躍推進に関する状況などが優良な企業を認定する制度。
くるみん認定…子育て支援に積極的に取り組む企業を認定する制度。



▲湖西市女性活躍推進事業 企業見学会チラシ



荻野 利明

厚生労働省発表の病院再編・統合問題について、市の見解は

▶▶▶ 病院の統合・再編は現時点で全く予定していない

● 厚生労働省が示した病院再編・統合問題について

問 厚生労働省の発表に対し、市としての見解は。

答 発表には、湖西病院が新たに取り組み始めた、地域包括ケア病床や診療科目の見直しなどが全く反映されていない。病院の統合・再編は現時点で全く予定しておらず、地域医療の拠点として、他の医療機関とも連携を深め、急性期から回復期医療などに転換しつつ、同時に経営改善を図っていく。



▲湖西病院

● 市民会館等複合施設建設における現在の進捗状況の確認

問 現在、市民会館建設に向けて行っていることは。

答 平成31年3月に市民会議の提言に基づき、ロードマップを作成した。令和11年4月の使用開始に向け、現在は市民団体や自治会連合会、教育関係団体、福祉関係団体などと意見交換を行っている。

静岡県「お達者度」2016年度の評価は

▶▶▶ さまざまな介護予防事業に取り組んできたことで上位になったと考えられる

● 湖西市の介護認定について

問 静岡県「お達者度」2016年度の評価について、どのような考えか伺う。

答 「お達者度」が、男性が1位、女性が5位であった評価としては、市の一般介護予防事業としての、「あす楽くらぶ」や「健康マイレージ事業」、はつらつセンターや老人福祉センターで実施している健康づくり教室など、さまざまな事業に積極的に取り組んできたことが要因で「お達者度」が上位になったと考えられ、感謝している。

問 湖西市の介護認定の状況をどのように評価しているか。

答 申請者が要介護、要支援状態にあるかどうかの程度判定を行うのが介護認定であり、介護の必要量を全国一律の基準に基づき、客観的に判定している。



二橋 益良



高柳 達弥

水防体制における自主防災会の位置付けと担う役割は

▶▶▶ 地域の中心となって避難誘導や救助・救援活動などを担っていただく

● 湖西市防災(風水害・土砂災害・地震等)対策の取り組みについて

問 水防体制における自主防災会の位置付けと、担う役割は。

答 水防計画では、避難情報を発令した際に、避難行動要支援者の保護を優先するなどの配慮をした避難誘導を実施することを位置付けている。

災害の発生時には、地域の中心となって避難誘導や救助・救援活動などの役割を担っていただく。

問 近年、風水害が頻発する状況において、防災訓練自主防災会交付金を増額すべきと考えるが市の考えは。

答 今後、地震、火災だけでなく、風水害にも対応した訓練も必要であると認識している。随時、防災訓練などの検証を行い、行財政改革審議会の答申を踏まえながら必要な対応を検討していきたい。





吉田 建二

市内における避難所運営訓練(HUG)の実施状況は

▶▶▶各中学校区ごとの「防災教育推進のための連絡会議」において実践している

●災害対応体制(避難所運営)の充実に向けて

問 市内におけるHUGの実施状況はどのように把握しているか。

答 HUGは、各中学校区ごとの「防災教育推進のための連絡会議」において実践している。

また、平成30年度には、地域防災指導員の出前講座などにより自主防災会や中学校で計8回のHUGを実践した。



▲令和元年7月(新所自主防災会) HUGの様子

問 避難所の開設が長期間にわたることを想定した研究検討をしていくべきでは。

答 地震などの大規模災害を想定して作成する避難所運営マニュアルが活用できると考えており、災害規模や避難者数に応じて柔軟に運用できるよう検討をしていきたい。現在、運営マニュアル未策定の避難所へも、早期策定の支援をしていきたい。

もっと犯罪を減らすべく、討論を開始してはどうか

▶▶▶今以上に犯罪を減らすために、引き続き警察や関係団体などと協議していく

●湖西市の犯罪をもっと減らしたい

問 市の犯罪件数について、国や県の数値が改善されている中、市は横ばいの実状を打破し、もっと犯罪を減らすべく、「ゴミ、花、あいさつ運動をもっと深く徹底すべきなのか」、「新しい視点の活動を開始すべきなのか」という討論を開始してはどうか。

答 湖西市の刑法犯認知件数が減少したのは、環境美化、あいさつ運動などを通じて、市民が防犯に強い関心を持ち、犯罪のないまちづくりに熱心に取り組んだ成果である。

今後についても、今以上に犯罪を減らすために、引き続き警察や関係団体などと協議していきたい。



三上 元



▲あいさつ運動の様子

議員研修会を開催しました。

10月25日(金)に子どもの未来創造応援特別委員会主催による研修会を開催しました。

公益社団法人子どもの発達科学研究所の大須賀優子先生をお招きして、「発達障がいのある子どもの理解と支援」について講演いただき、発達障がいの正しい理解や合理的配慮について調査研究しました。



視察の成果を 市政に生かします

より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体へ視察を行いましたので、報告いたします。



福祉教育委員会

10月17日

●視察先：愛知県豊川市 ●目的：生涯学習に関する取り組みについて

豊川市では、生涯学習の現場を担う社会教育委員が中心となり、生涯学習推進計画の策定から進行管理、改善、見直しなどに関わっており、行政との協働体制が良好に働いていた。

また、行政主導ではなく、教える側と学ぶ側の共同運営により開校された「一般社団法人とよかわオープンカレッジ」では、様々な分野の生涯学習講座が開かれ、安価な受講料により多くの市民が気軽に参加できる仕組みづくりができていた。

生涯学習事業の担い手を官から民へと施策変更に取り組むことが、これからのあり方と考えさせられた。



▲生涯学習講座の会場視察(とよかわオープンカレッジ)

建設環境委員会

10月16日～17日

●視察先：千葉県柏市・神奈川県藤沢市 ●目的：スマートシティについて

柏市 柏の葉スマートシティは、つくばエクスプレス沿線に立地する大学や公的研究機関を中心とした敷地面積300haのキャンパスタウン。まちづくりのテーマとして「環境都市」、「新産業創造都市」、「健康長寿都市」を掲げ、国際キャンパスタウン構想の実現に向け、公(千葉県、柏市)・民(企業、市民)・学(東京大学、千葉大学)が連携したまちづくりを推進している。推進するための仕組みとして柏の葉アーバンデザインセンターを共同で設立・運営し、柏市職員も常勤で配置され、継続的に事業の見直し・フォローアップを行っている。公・民・学が役割と責任を持った「しくみづくり」について、本市におけるまちづくりの参考にできればと感じた。

藤沢市 Fujisawaサステナブル・スマートタウンは、パナソニック(株)が主体となってまちづくりを展開し、藤沢市と公民連携によるスマートタウン構想の実現を目指している。まちづくりの企画・運営を担う「FujisawaSSTマネジメント株式会社」の役割が大きく、行政では実現できないような力量とスピードで事業展開しており、ここに住むことがステータスだと感じる魅力あるまちづくりを行っていた。

現地視察では、最新技術を取り入れたセキュリティシステムやエネルギーマネジメント、モビリティサービスなどを見学した。開発したら終わりではなく、100年先も持続可能なまちづくりは大変参考になった。



▲千葉県柏市での視察(柏の葉アーバンデザインセンター)

議会報告会を開催しました!!

～“市民が主役で、活発な議論をする、見える議会”を目指して～



6会場で
66名が参加

意見交換での質疑・ご意見

- 問** 湖西病院は無理して急性期をする必要はないと思うが。
- 答** 地域包括ケア病床を6月からスタートし、回復期に力を入れた病院に変化しようとしている。
- 問** デマンド型タクシーの範囲を拡大してほしい。
- 答** 白須賀地区で実証実験を行い好評であった。更に11月からは知波田地区へも拡大して実証実験を行い、改善に努めている。
- 問** 幼稚園、保育園の無償化で働くお母さんは増えるのか。待機児童は大丈夫か。
- 答** 地域性もあるが働きに出るお母さんは増えると思われる。岡崎幼稚園のことも園化と、真愛三ツ谷こども園の新設により待機児童の問題をカバーしていく。
- 問** 教育施設は子供が過ごしやすい環境づくりをしてほしい。
- 答** 今年度中に幼・小・中学校の全教室に空調設備を整備し、教育環境の改善に努力している。

どなたでも参加頂ける会場3箇所、地区自治会を対象とした会場3箇所の計6箇所で開催し、9月定例会の審議報告の後、議会や市政に関する質問や意見交換が行われました。

★各会場の参加者から多くの質問やご意見がありましたので、その一部を掲載します。



新居地域センター



太田公民館

参加者の状況

開催日	会場	来場者数(人)
11月6日水	健康福祉センター	16
	南部構造改善センター	6
11月7日木	西部地域センター	8
	新所むつみ荘	12
11月8日金	新居地域センター	16
	太田公民館	8
合計		66

※各会場とも開催時間は19:00～20:30



新所むつみ荘

アンケート記載のご意見

- 身近な意見が出され大変参考になった。
- 時間がもう少し長くても良い。大変充実した会でした。
- 平日の夜間よりは、休日(土日)の昼間の方が市民は参加しやすいのではないだろうか。
- 参加者がとても少ない。もっと大勢の人が興味を持って参加する議会報告会にして貰いたい。
- 問題点がたくさんある事がよくわかりました。議員さんに頑張ってもらって住みよいまちづくりをよろしく願います。

★質疑応答全般とアンケートの集計結果の詳細は、市議会ウェブサイトで公開します。

令和元年(平成31年)議会活動報告

令和元年(平成31年)は定例会を3月、6月、9月、12月に開催し、第1回臨時会を5月に、第2回臨時会を11月に開催しました。また、委員会を必要に応じて開催し、議案の審査などを行いました。こうした1年間の議会活動の概要を報告します。

定例会等の開催状況

区 分	定例会				臨時会		合計		
	3月	6月	9月	12月	第1回	第2回			
会期の日数	31	16	31	27	1	1	107		
本会議日数	6	5	6	6	1	1	25		
議	市長提出	予 算	11	1	4	5	1	0	22
		条 例	20	2	14	11	1	0	48
		その他	6	3	7	4	5	2	27
		議員等提出	2	2	2	0	0	0	6
	合 計	39	8	27	20	7	2	103	
案	審議結果	原案可決	37	8	27	20	7	2	101
		修正可決	0	0	0	0	0	0	0
		否 決	2	0	0	0	0	0	2
		撤 回	0	0	0	0	0	0	0
請 願	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般質問者数	14	12	15	13	—	—	54		
傍 聴 者 数	47	48	108	40	4	1	248		

※「原案可決」には専決処分の「承認」、人事案件の「同意」、決算の「認定」が含まれています。

意見書・決議等の審議結果

会議	議案番号	件名	提出日	議決日	議決結果
9月定例会	第81号	「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の延長に関する意見書の提出について	10月2日	10月2日	可 決

請願・陳情の受理状況

区分	請願	陳情
件数	0件	1件

委員会等開催状況

	常任委員会			議会運営委員会	議員全員協議会	議会だより編集委員会
	総務経済	福祉教育	建設環境			
会議日数	19	16	17	17	14	22
傍聴者数	1	0	0	3	—	—
	特別委員会					
	予算	決算	広報広聴	地域医療等対策	子ども未来創造応援	議会活性化推進
会議日数	3	3	2	1	10	8
傍聴者数	0	0	0	0	0	0

※常任委員会・特別委員会には勉強会等の開催日数も含まれています。

議員数(令和元年12月31日現在)

条例定数	現在数
18人	18人



議員の報酬等(令和元年12月31日現在)

区分	報酬月額	期末手当支給額		
		6月 支給割合1.675月分	12月 支給割合1.725月分	合計 支給割合3.40月分
議長	410,000円	961,450円	990,150円	1,951,600円
副議長	375,000円	879,375円	905,625円	1,785,000円
常任委員長 議連委員長	350,000円	820,750円	845,250円	1,666,000円
議員	345,000円	809,025円	833,175円	1,642,200円

※期末手当額=(報酬月額×1.40(加算率))×支給割合

視察等の状況

湖西市議会が行った視察・研修

月日	参加者	場所	調査等の目的
10月17日	福祉教育委員会委員 6人	愛知県豊川市	生涯学習に関する取り組みについて
10月16日～17日	建設環境委員会委員 5人	千葉県柏市 神奈川県藤沢市	スマートシティについて

湖西市に訪れた他市議会

月日	来訪者	目的
1月22日	長野県駒ヶ根市議会 6人	新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金について
6月10日	大阪府大阪市会 1人	バス停オーナー制度について
10月16日	掛川市議会文教厚生委員会 7人	公共施設マネジメントについて(教育施設)
10月30日	香川県坂出市議会教育民生委員会 7人	教育施設地域拠点構想について
11月5日	兵庫県芦屋市議会 4人	定住促進事業について



▲掛川市議会文教厚生委員会来訪時の様子

市議会からのお知らせ

3月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19 10:00~ 本会議第1日	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
3/1	2	3 10:00~ 本会議第2日	4 10:00~ 本会議第3日 (一般質問)	5 10:00~ 本会議第4日 (一般質問)	6 10:00~ 本会議第5日 (一般質問)	7
8	9 9:30~ 予算特別 委員会	10 9:30~ 予算特別 委員会	11 9:30~ 予算特別 委員会	12 10:00~ 総務経済 委員会	13 10:00~ 福祉教育 委員会	14
15	16 10:00~ 建設環境 委員会	17	18	19	20	21
22	23 10:00~ 本会議第6日	24	25	26	27	28

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

議会だよりを スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- 1 右のコードからアクセス
- 2 「マチイロ」をダウンロード
- 3 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



政務活動費の 報告について

湖西市議会政務活動費に関する書類を、次のとおり閲覧することができます。

閲覧日時 午前8時30分から午後5時15分まで(土日、祝日、年末年始を除く)

場 所 湖西市議会事務局 (市役所3階)

対 象 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、市ウェブサイトへ掲載しています。

………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局 (TEL.053-576-4791) へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧ください。

▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送(生中継・録画)を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



編集後記

事故で膝を骨折して、車椅子の世話になり、身体や心に障がいを持つ人にも優しい社会の在り方を身を以て更に深く理解できました。

医療の進歩や生活環境の改善などがなされても、少子高齢化の今は、決して明るい見通しがあるとは言い難い状況です。持続可能な地域医療体制や社会保障制度の確立が急がれる中、議会だよりが市民と議会の様々な意見交流の場となるよう、更に努力して参ります。

(福永 桂子)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎加藤 弘己 ○吉田 建二
- 柴田 一雄 加藤 治司
- 滝本 幸夫 福永 桂子
- 竹内 祐子 荻野 利明

次回は

→5月15日 発行予定です

